球磨郡公立多良木病院企業団 広報誌

恒星 KOU SEI

冬
Vol.201
2020年12月発行

地域と共に!

——TARAGI municipal hospital public relations——

圧迫骨折

整形外科医長
北島 潤弥

■ 病院のお仕事
■ 言葉の発達相談室

～今号より医師2名の新連載記事が始まります～

■「医療よもやまばなし」内科・総合診療科　稲田 啓介
■「おなかのおはなし」　消化器科　小島 範大

日本医療機能評価機構
認定病院

圧迫骨折

整形外科医長
北島 潤弥 Kitajima Junya

Profile

【所属学会】
日本整形外科学会
日本股関節学会
西日本整形・災害外科学会
宮崎県スポーツ学会

みなさん初めまして、４月から当院に赴任して来た、北島と言います。ここに来る前は、宮崎の日南・高千穂・串間と地方を回り、２０１９年の１年間は宮崎市内の外傷の病院に勤務していました。小学生の頃、人吉市内に住んでおり、多少ゆかりのある、自然豊かな多良木に勤務、また、最愛の娘を自然豊かな土地で育てられることを嬉しく思います。

さて、どこの地方でも、圧倒的に多いのが圧迫骨折です。今回はそれについて簡単ではありますが、書かせて頂きます。身体の大黒柱である背骨の本体、「椎体」と言われる部分が負荷に耐えかねて潰れてしまうことがあり、これを「圧迫骨折」と呼びます。本来はそう簡単に潰れてしまう事はないのですが、高いところから落下するなど縦方向に強い負荷がかかったときや、骨粗鬆症という、骨がもろくなる病気がある場合などに起こります。特に骨がもろくなっている場合などは重いものを持つ等、軽い外力で折れてしまうこともあります。体を動かしたときに強い痛みを伴い、寝たきりになってしまうこともあり、ご高齢の方ほど注意が必要です。圧迫骨折は背骨に強い圧力がかかった際にもおこりますが、骨粗鬆症といわれる骨がもろくなる病気によっておこることが最も多いと考えています。骨粗鬆症はホルモンバランスが崩れる閉経後の女性に特に多く、他にも年齢や運動・喫煙などの生活習慣に関わりがあります。骨粗鬆症によりもろくなった骨は非常に骨折しやすく、圧迫骨折のみならず、大腿骨の骨折などもあいまって、寝たきりの原因となることもしばしばです。骨粗鬆症の検査は比較的簡単に行えるため、気になる方は一度検査をしてみることをお勧めします。背骨が潰れてしまうことを圧迫骨折と言いますが、あくまで骨折ですから通常の骨折と同様、治療法は「整復と固定」です。多くの場合、コルセットを着用して骨がくっつくのを待ちます。圧迫骨折治療のためのコルセットは固く、大きいものもあるため、患者様には不評であることが多いですが、それを約２ヶ月間着用しなければなりません。最近では潰れた骨に特殊なセメントを注入する手術法「椎体増幅形成術」が開発され、治療期間が短く

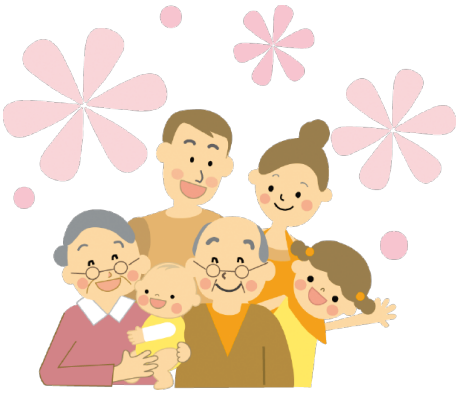
済み、症状の軽快も早いため注目を浴びています。ただ、現状はまず保存加療、それにより偽関節で痛みが残存する場合等に手術を行うことが多いです。圧迫骨折はほとんどの場合、骨粗鬆症によって骨がもろくなることで起こるため、それを予防・治療することが、ひいては圧迫骨折を予防することにつながります。具体的には、適切な栄養（ビタミンD・カルシウム）の摂取や運動、禁煙などの生活習慣の改善が重要です。すでに骨がもろくなっている方は、投薬や注射によって骨粗鬆症を改善していくことと、転倒や重い物を持ち上げるなど、背骨への過度の負担を避けることが重要です。特に女性は発症しやすいことから、定期的な骨密度検査を行っておくとよいでしょう。

骨折をしない身体作りも、これからの高齢化社会で重要な予防医学となると思います。日々の運動や栄養摂取等、気になる場合は整形外科にご相談ください。

これからもよろしくお願いします。

病院のお仕事 ▶ 居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所は、現在男性ケアマネージャー2名で球磨人吉1市9町村をサービス提供地域として業務を行っております。介護に関する相談や介護保険の代行申請など、介護を必要とされる方々の在宅生活を支援するための介護サービスの調整を行います。また、利用者様のご希望に添ったケアプランを作成し、心身の状態に合わせて適切な介護保険サービスが利用できるよう提案を行います。迅速かつ丁寧な対応をさせていただきますので、お気軽にご相談ください。ケアプランの作成にご利用料金はかかりません。



ケアマネージャーの仕事って?

○利用者やご家族の相談に応じてアドバイスします。
○ご希望に沿ったケアプランを作成します。
○サービス事業者との連絡や調整をします。
○施設利用を希望される方には適切な施設を紹介します。
○時には歌ったり踊ったりします。

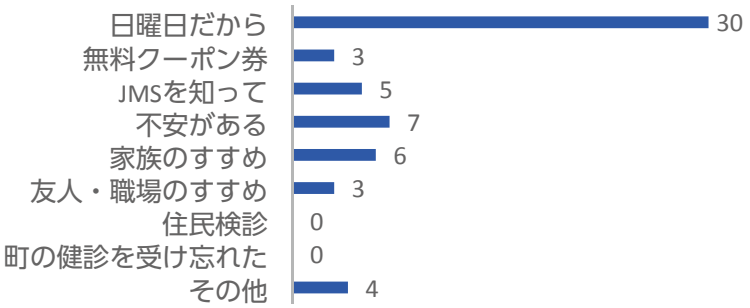
ケアマネージャーの仕事を言葉で表すと「そう」という二文字が当てはまるのかなと思います。
利用者様のことを想う「想」
気持ちに「副う」
傍に寄り「添う」
そして何よりいつも若々しく爽やかにの「爽」をモットーに頑張ります。

総合健診センター
「コ ス モ」

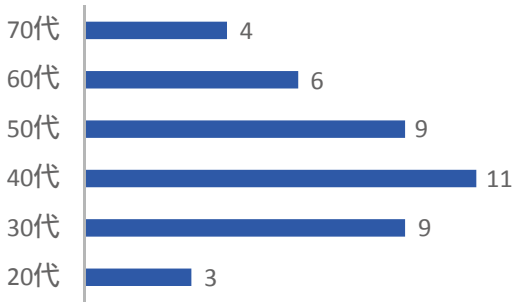
10 月18 日 J.M.S を開催しました!

10月18日(日)に、健診センター「コスモ」では、ジャパンマンモグラフィーサンデーを開催しました。日曜日に乳がん・子宮がん検診を受けられる日ということで、多くの方に受診していただきました。当日受診者の方々にご協力いただいたアンケートを集計しましたので報告いたします(一部を抜粋したものです)。今回の結果を活かし、今後も受診者の増加に努めていきたいと思います。検診の目的は、早期発見・早期治療で命を助けることです。自分のため、大切な家族のために、定期的な受診をお願いします。

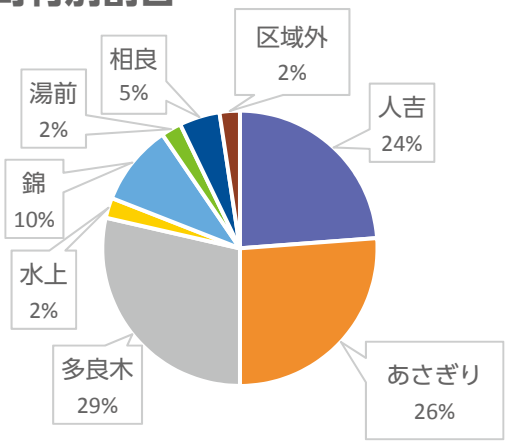
受診した理由(複数回答可)



年代別割合



市町村別割合



受診者様からの声

- 仕事をしているので日曜日に検査が受けられるのはうれしい
- 日曜日健診の回数を増やしてほしい
- インターネット予約があれば助かる
- 飾り付けがかわいくてほっこりした
- スタッフの方が丁寧で安心できました

恒星リレーエッセイ

内科・総合診療科医
永田 洋介

みなさんこんにちは。内科の堤龍子先生からバトンを受け取りました、内科の永田洋介です。4月よりこちらに着任致しました。

多良木病院では内科・総合診療科（General Practice）を標榜しています。総合診療科、総合診療医（General Practitioner，Generalist）という言葉に馴染みがない方もいらっしゃるとは思いますが、総合診療医とは、患者様の心身の健康面、家族関係、就労状況なども含めて患者様、患者様背景を多角的に診て、その人が望む暮らしを送れるように、あらゆる専門医や協力者と連携しその解決に当たります。基本的臨床能力はもちろんのこと複眼的な診断能力が必要とされる難しい職業です。自分自身が総合診療医としての役割を100％果たせているとはまだまだ思ってはおりませんが、出来る限り患者様に対して多角的なアプローチをし、患者様とは話しやすい関係性を築き上げ不安を解消出来るように勤めております。若輩者で至らない点も多々あるとは思いますが、これからもどうぞよろしくお願い致します。お見かけしましたらお気軽にお声掛けください。

次はお薬のスペシャリスト、薬剤師の篠原格さんにバトンを渡します。

令和元年度　診療科別手術件数等統計

外科	252 件
胃局所切除術	1 件
胆嚢摘出術	2 件
胆嚢悪性腫瘍手術	2 件
結腸切除術（全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術）	4 件
結腸切除術(小範囲切除)	3 件
乳癌悪性腫瘍手術	1 件
乳腺腫瘍摘出術	1 件
腸閉塞手術	1 件
鼠径ヘルニア手術	24 件
腹壁瘢痕ヘルニア手術	1 件
大腿ヘルニア手術	1 件
直腸脱手術	1 件
人工肛門造設術	2 件
人工肛門閉鎖術	1 件
肛門周囲膿瘍切開術	1 件
痔核手術	1 件
痔瘻根治術	1 件
経尿道的尿管ステント留置術	1 件
膀胱内凝血除去術	2 件
咽頭異物摘出術（複雑）	1 件
抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用植込型カテーテル設置	1 件
中心静脈注射用植込型カテーテル設置	1 件
皮膚、皮下腫瘍摘出術	4 件
皮膚切開術	18 件
足底異物摘出術	1 件
創傷処理	120 件
術後性上顎嚢胞摘出術	1 件
顎関節脱臼非観血的整復術	1 件
外耳道異物除去術（単純）	1 件
鼻骨骨折整復固定術	2 件
鼻中隔矯正術	6 件
粘膜下下鼻甲介骨切除術	4 件
腹腔鏡下胆嚢摘出術	19 件
腹腔鏡下胃局所切除術	1 件
腹腔鏡下虫垂切除術	8 件
腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	1 件
関節脱臼非観血的整復術	3 件
（その他）	
内視鏡下鼻･副鼻腔手術	8 件

消化器科	1971 件
咽頭異物除去術（簡単）	1 件
胸水・腹水濾過濃縮再静注法	6 件
創傷処理	5 件
（上部内視鏡）	
内視鏡的粘膜切除術	17 件
内視鏡的止血術	12 件
内視鏡的食道及び胃内異物摘出術	3 件
内視鏡的食道・胃静脈瘤結紮術	3 件
内視鏡的食道狭窄拡張術（ステント留置含む）	14 件
内視鏡的胃、十二指腸狭窄拡張術	1 件
内視鏡的胃、十二指腸ステント留置術	1 件
胃瘻造設術	13 件
食道・胃静脈瘤硬化療法（内視鏡）	2 件
上部内視鏡検査	1130 件
（下部内視鏡）	
内視鏡的粘膜切除術	80 件
内視鏡的止血術	8 件
内視鏡的拡張術	1 件
下部内視鏡検査（直腸）	22 件
下部内視鏡検査（S 状結腸まで）	39 件
下部内視鏡検査（横行結腸まで）	26 件
下部内視鏡検査（盲腸まで）	482 件
（膵・胆道）	
内視鏡的膵管ステント留置術	13 件
胆嚢外瘻造設術	3 件
胆管外瘻造設術	1 件
内視鏡的胆道結石除去術	4 件
内視鏡的乳頭切開術	5 件
内視鏡的乳頭拡張術	3 件
内視鏡的胆道ステント留置術	68 件
内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術（ENBD)	8 件

整形外科	510 件
骨折観血的手術	124 件
関節内骨折観血的手術	1 件
人工骨頭挿入術	18 件
人工骨頭置換術	22 件
四肢切断術	3 件
観血的整復固定術	1 件
指伸筋健脱臼観血的整復術	1 件
アキレス腱断裂手術	6 件
靱帯断裂縫合術	3 件
腱縫合術	2 件
手掌屈筋腱縫合術	1 件
腱鞘切開術	34 件
腱切離・切除術	1 件
筋切離術	1 件
骨内異物（挿入物を含む) 除去術	30 件
ガングリオン摘出術	7 件
神経移行術	2 件
骨腫瘍切除術	1 件
手根管開放手術	12 件
骨折非観血的整復術	8 件
関節脱臼非観血的整復術	21 件
顎関節脱臼非観血的修復術	1 件
非観血的関節授動術	1 件
骨折経皮的鋼線刺入固定術	16 件
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術	2 件
筋肉内異物摘出術	2 件
皮膚切開術	9 件
断端形成術	3 件
爪甲除去術	3 件
化膿性又は結核性関節炎掻爬術	1 件
デュプイトレン拘縮手術	2 件

創傷処理	108 件
超音波骨折治療法	56 件
難治性骨折超音波治療法	6 件
内視鏡的乳頭切開術	1 件

内科･総合診療科、循環器科、呼吸器科	59 件
皮膚､皮下腫瘍摘出術	1 件
皮膚切開術	4 件
骨折非観血的整復術	2 件
関節脱臼非観血的整復術	5 件
断端形成術	1 件
爪甲除去術	1 件
虹彩光凝固術	1 件
経皮的肝腫瘍ドレナージ術	1 件
創傷処理	42 件
経気管肺生検法（TBLB)	1 件

眼科	118 件
水晶体再建術(眼内レンズを挿入)（その他）	90 件
水晶体再建術(眼内レンズを挿入しない）	2 件
後発白内障手術	9 件
網膜光凝固術	1 件
虹彩光凝固術	1 件
角膜･強膜異物除去術	10 件
眼瞼下垂症手術	1 件
翼状片手術	1 件
霰粒腫摘出術	1 件
創傷処理	2 件

婦人科	1 件
子宮頸管ポリープ切除術	1 件

泌尿器科	82 件
経皮的腎（腎盂）瘻造設術	3 件
包茎手術	3 件
膀胱結石摘出術	4 件
膀胱内凝血除去術	2 件
経皮的シャント拡張術・血栓除去術	2 件
経尿道的尿管ステント留置術	5 件
経尿道的前立腺手術	2 件
経尿道的尿路結石除去術	1 件
皮膚切開術 （膀胱・尿道）	1 件
内視鏡検査 (膀胱・尿道）	59 件

小児科	8 件
関節脱臼非観血的整復術	2 件
足底異物摘出術	1 件
鼓膜切開術	3 件
創傷処理	2 件

皮膚科	53 件
皮膚、皮下腫瘍摘出術	17 件
皮膚悪性腫脹切除術	2 件
皮膚切開術	29 件
創傷処理	5 件

訪問診療科	3 件
皮膚切開術	1 件
創傷処理	2 件

歯科	2536 件
抜歯	447 件
口腔内消炎手術（切開）	31 件
歯肉切除及び剥離掻爬術	9 件
その他	6 件
補綴数（総数）	1006 件
ブリッジ	112 件
部分床義歯	209 件
総義歯	76 件
義歯増歯及び修理	609 件
歯冠修復（総数）	1037 件
レジン充填	506 件
インレー	191 件
金属冠	320 件
その他の冠	20 件

ことばの発達相談室　ぽっかぽか

言語聴覚士
うおずみ　はるな
魚住　春奈

「おたーたん」

　普段、何気なくおしゃべりしている私たちですが、ひとつひとつの音を発音するために、口の開け方、形、舌の位置や使い方など、微細な違いで音を変えているって知っていましたか？？？

ここで問題！

Q1．「ぱぴぷぺぽ」はどこを使って発音しているでしょう。

　答え：くちびる
　口を開けたまま「ぱぴぷぺぽ」って言えますか？　ね！言えないでしょ！

Q2．「た」と「か」は舌を使って発音しますが、どこがちがうでしょう。

　答え：「た」舌の先　「か」舌の奥　を使う
　舌を奥に引っ込めて「たたたたた」言えますか？「か」になってませんか？

Q3．「た」と「さ」は舌の先を使いますが、どこがちがうでしょう。

　答え：「た」舌で息をためて破裂させる
　　「さ」舌ですき間を作って息をそーっと出す

このように様々な音を、色々な出し方で変えながらすごいスピードで使いこなし、おしゃべりをしている私たちは、天才！！
「おたーたん！！」　上手に使えるようになるのは、まだまだこれから。
だって、むずかしいんですもの！
「はい、おかあさん　ですよ」と笑顔でこたえてあげましょう。

ことばの発達について気になることがあれば、多良木病院の　言語　聴覚士までご相談ください　。（TEL（病院　代表）42-2560）

「医療よもやまばなし」第1回

内科・総合診療科　稲田　啓介

ストレスと自律神経のおはなし

こんにちは。この新連載では、診察室では時間がなくてゆっくり話せない、医療に関する小噺（世間話）をしていきます。ぜひ気楽にお付き合いください。

コロナ禍となり長らく経ちました。冬の流行に備えて、当院でも診察・検査・治療・院内感染対策など、できるかぎりの体制を整えています。さて、新型コロナウイルス感染症はいま、世界中を未曾有の「ストレス」で覆っています。世界中の人が、身体的にも、精神的にも、経済的にも、大きな「ストレス」に晒されています。

そこで今回は、コロナに限らず、このストレス社会で、皆さんが少しでも心穏やかに生きるヒントになればと思い、「ストレスと自律神経のおはなし」をしてみます。

皆さんは、病院を受診した際に、「自律神経の失調ですね」「ストレスが原因ですね」と言われたことはありませんか？身体の病気の診断を期待して受診したのに、ストレスが原因だと言われ、安心したような残念なような、「じゃあこの辛さをどうしたら良いの！」と困った経験がある方もいるかもしれません（そのような場合、私達の説明や対応が不充分なのだと反省しています）。

そもそも自律神経とはどのようなものか、皆さんはご存知でしょうか。自律神経は、カラダの調整役として、多くの役割を担っています。血圧、脈拍、呼吸、体温、排尿、胃腸の動きの調整などです。心配、不安、焦り、興奮など、様々な情動の調整も自律神経の仕事です。つまり、人間のすべての活動は自律神経が調節していて、人間のすべての症状には自律神経が関与しているんですね。

そんな自律神経について語るとき、人間は操り人形に例えられます。操る人が脳、糸が自律神経、そして操られる人形が人間です。つまり**「自律神経は操り人形の糸」**なんですね。自律神経は、人間が快適に生きるために備わった非常に精緻なオートメーションシステムともいえる素晴らしい仕組みですが、精密すぎる故に、ふとしたきっかけで簡単に狂いが生じます。たくさん検査をしても病気らしい病気はみつからないのに、実際に体調が悪くて辛くて困っているとき、その原因は、ストレスからくる自律神経のシステム障害だったりします。これが、医師が言う「自律神経の失調ですね」、「ストレスが原因ですね」という言葉の本当の意味です。

さてこの小噺でわたしがお伝えしたいことは、**どんな症状でも自律神経の調節が関与していること**、それから、**自律神経の調子が悪いということは精神異常ではない**、ということです。

ストレスとは、脳や身体にかかる負担のことです。ストレス＝メンタルがやられている、ではありません。ストレスは自然消滅しませんし、自分で認識できないことが多いものです。そしてストレスを解決するためにできることは、「無理をせず、心身の休息をしっかり取る」ことだけだったりします。人間にはもともと防衛反応が備わっていて、辛いときには本能的に負担を軽減しようとしますが、現代社会では皆ストレスを溜め込んでしまう傾向にあり、そうすると自律神経の失調を起こすわけです。

病院の診察室で、医師が「自律神経」や「ストレス」という言葉を患者さんに持ち出しても、精神やメンタルの問題だと言いたいのではありません。精神異常と判を押されたかのようにガッカリされる方も時々いらっしゃいますが、病気がなくても、ストレスは簡単に自律神経を狂わせ、実際に身体の症状が出ます。人は、知らず知らずのうちに、自分のカラダのことを「心」と「体」のように分けて考えてしまいがちです。昔から「病は気から」というように、心と体は相互に関与し合う関係ですから、ストレスから体調を崩すのはアタリマエのことです。こういった不調を解決するために、まず大切なことは、自分の現在の状態を正しく認識することです。実は簡単ではないのですが、そんなときは私達に相談していただければ、なにかしらお役にたてると思います。

医師の仕事は、多くの病気の中から診断を探し、治療を行うことが一番ですが、それだけでもありません。病気ではないとき、診断がつかないとき、根本的治療がないとき、どんなときも、皆さんが抱える問題の解決に向かって一緒に伴走するのが、医療の役割です。健康に関する大小様々な問題に向き合い、皆さんの暮らしを良くしたいと思っています。

皆さん、このコロナ禍を一緒に乗り切りましょう！

おなかのおはなし
今回のテーマ「逆流性食道炎」

消化器科 小島 範大

さあ始まりました！新コーナーの『おなかのおはなし』です！前回の恒星で「便秘」について記事を書かせていただきましたが、消化器のことについてまだまだ皆様にお伝えしたことがあるため、今回から連載記事を書かせていただくことになりました！

さて、今回のテーマは「逆流性食道炎」です。名前は聞いたことある方が多いのではないでしょうか？「逆流性食道炎」とは、主に胃の中の酸が食道へ逆流することにより、胸やけや呑酸（酸っぱい液体が上がってくる感じ）などの不快な自覚症状を感じたり、食道の粘膜がただれたりする病気です。胸が詰まるような痛みを感じたり、のどの違和感や慢性的に咳が持続する患者さんもいます。胃酸の逆流は食後2～3時間までに起こることが多いため、食後にこれらの症状を感じたときは胃酸の逆流が起きている可能性を考える必要があります。

「逆流性食道炎」は、生活の質にも大きく影響し、胸焼けのせいで、仕事が手に付かない！食事が十分に楽しめない！ぐっすり眠れない！といった声も聞かれます。

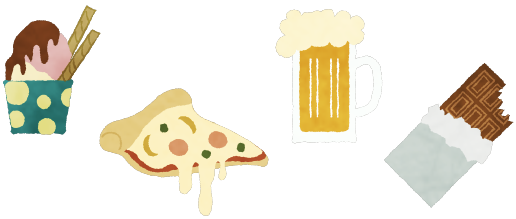
「逆流性食道炎」の診断は胃カメラで行います。「逆流性食道炎」の診断がつけば、胃酸の分泌を抑える薬で治療を行っていきます。薬での治療はもちろん大切ですが、生活の工夫をすることで、症状の緩和をすることができます。生活面と食事面で気をつけることについてまとめてみました。

生活面で避けた方がいいこと

①腹部の締め付け　②重い物を持つ
③前かがみの姿勢　④右を下にして寝る
⑤肥満　⑥喫煙

食事面で避けた方がいいこと

①食べ過ぎ　②就寝前の食事　③高脂肪食
④甘いものなどの高浸透圧食　⑤アルコール
⑥チョコレート　⑦コーヒー　⑧炭酸飲料
⑨みかんなどの柑橘類



今回のポイント！
逆流性食道炎は日常生活の工夫で対策を！

No.201［冬号］ 2020年12月発行

基本理念

地域中核病院として質の高い包括的医療を提供することにより、住民の皆様に信頼される病院を目指します。

基本方針

- 地域住民の健康増進
- 患者中心の納得診療
- 地域に開かれた病院
- へき地医療の充実
- 24時間救急体制
- 健全経営

患者さんの権利

- 患者さんは皆平等に安全で最善の医療を受ける権利があります。
- 患者さんは医療機関を自由に選べる権利があります。
- 患者さんは受ける医療を自ら決定する権利があります。
- 患者さんは自らに関する情報を知る権利があります。
- 患者さんはプライバシーが護られ個人の尊厳が保たれる権利があります。

看護理念

私たちは看護師としての責任を自覚し、患者さん中心の看護を提供します。

1. 患者さんの安全･安楽に努め、優しさと思いやりのある看護を提供します。
2. 患者さんとご家族の権利を尊重した看護を提供します。
3. 看護の質の向上を目指し、自己研鑽に努めます。

球磨郡公立
多良木病院企業団
TEL0966-42-2560

■総合健診センター「コスモ」
TEL0966-42-2410

■介護老人保健施設「シルバーエイト」
TEL0966-42-5288

■上球磨地域包括支援センター
TEL0966-42-6006

■居宅介護支援事業所
TEL0966-42-2560(内線810)

■在宅医療センター
訪問看護ステーション「たいよう」
TEL0966-42-3301

■病児・病後児保育施設「ホッと館」
TEL0966-42-2828

■診療科受付時間　(2020年12月現在)

[午前／8：30～11：00]

診療科	医師	月	火	水	木	金	土
内科･総合診療科	常　勤	○	○	○	○	○	―
循環器科	非常勤	○		○	○	○	―
呼吸器科	非常勤	○	○		○		―
消化器科	常　勤	○	○	○	○	○	―
肝臓病外来	非常勤					第1	第3
外　　科	常　勤	○	○	○	○	○	―
整形外科	常　勤	○	○	○	○	○	―
脳神経外科	非常勤				○		―
産婦人科	常　勤	○	○	○	○		―
小児科 0966-42-2596	常　勤	○	○(非常勤)	○	○	○	―
泌尿器科	常　勤	○	○(非常勤)	○	○	○	―
眼　　科	常　勤	○	○	○	○	○	―
皮膚科	非常勤	○			○		―
歯　　科 0966-42-2323	常　勤	○	○	○	○	○	―
腎臓内科 ※完全予約制	非常勤					第2・第4(午後)	
訪問診療	常　勤	○	○	○	○	○	―

※消化器科は令和2年度から平日毎日診察します。

＊腎臓内科外来開始しました。受付時間は第2、第4金曜日の13：30～15：00です。(要予約)

＊総合診療科の午後(毎週火曜日)の受付時間は13：30～15：00です。

＊腎臓内科は完全予約制です。
予約については内科外来(内線108)13：30～17：00まで。

＊歯科・小児科は午後も受付けます。

＊急患は上記受付時間外でも受け付けております。
詳細は、来院前にお問い合わせください。

■交通アクセス

車　：人吉インターより22km（約35分）
　　人吉球磨スマートインターより17km（約26分）
バス：九州産交バスを利用〈公立病院前下車〉

編集後記

日も短くなって気温も下がり、すっかり冬らしくなってきたこの頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。

私はいつも年初に今年の目標を立てます。が、思い出すのはだいたい年末です。しかし諦めずに、あと何日あるから今すぐやり始めればなんとかなるかもしれない、と思うようにしています。その方が目標達成は出来なくても、より良い新年を迎えられる気がするからです。

本年はコロナ禍あり、洪水ありと人吉球磨地方に暮らす我々にとって試練の年となりましたが、今から来年をより良くするため一緒に頑張っていきましょう。

球磨郡公立多良木病院企業団の診療実績等につきましてはホームページにて公表しております。

編集・発行／球磨郡公立多良木病院企業団 広報委員会
〒868-0598 熊本県球磨郡多良木町多良木4210
http://www.taragihp.jp info@taragihp.jp
多良木病院Facebook